

平成27年8月31日
長崎県農地中間管理機構

平成27年度活動方針

1. 推進上の課題

- 担い手の借受希望は旺盛だが、それに応える貸出希望農地の総量が不足、特に使い勝手のよい優良な貸出希望農地が不足していること

2. 対応方針

- 第一に、優良農地の確保が特に重要であり、農業委員会による意向確認調査に加え、人・農地プランアンケートを全ての地域で実施（H26実施地域以外）し、市町推進チームが農地の貸出意向を各戸別に掘り起こし、人・農地プランに反映させる。
- 一方で、受け手となる担い手の確保も重要であり、認定農業者数と比較して応募者が少ない市町や人・農地プランのなかで将来の担い手が不足している地域においては、農地中間管理事業への応募働きかけを強化する。
- 土地改良区や集落営農組織を重点対象とした地域ぐるみの取り組みを強化し、新規の土地改良区は全て活用させるとともに、継続・完了の土地改良区についても、将来的な農地の集積・集約化・連坦化の準備のためにも推進していく。
- 基盤整備地区で排水不良等の課題を抱えている場合は、農地中間管理事業とセットで耕作条件改善事業等を活用し、暗渠排水等による土地改良を施すことで、加工業務用野菜等の新たな産地化を推進する。
- 現状で使い勝手の悪い中山間地域の農地では、
 - ① 進入路整備やせまち直しなど簡易な条件整備を検討
 - ② 肉用牛放牧や直売所向け野菜栽培を検討
 - ③ まとまって存在する地域では基盤整備事業を検討

農地中間管理機構の役員体制

(様式A)

【H27.6末時点の状況】

11名

7名

役職	常勤・非常勤の別	氏名	現(前・元)職名	H27年度継続又は新規の別	経営に関し実践的な能力を有する者	
					該当者には○印	実務経験有りと判断した経歴等
理事長	非常勤	瀧本 磨毅穂	長崎県副知事	継続		
副理事長	非常勤	加藤 兼仁	長崎県農林部長	新規		
専務理事	常勤	長岡 仁	(公財)長崎県農業振興公社事務局長	継続		
理事	非常勤	辻田 勇次	長崎県中央農業協同組合専務理事	継続	○	農業経営者(水稲)
理事	非常勤	一瀬 政太	長崎県町村会長	継続	○	会社役員(専務)経験有
理事	非常勤	久本 純造	長崎県農業経営改善ネットワーク顧問	継続	○	農業法人経営者(酪農、施設野菜)
理事	非常勤	内田 勇	長崎県農業協同組合中央会専務理事	継続	○	長崎県農業協同組合中央会役員
理事	非常勤	松尾 一郎	長崎県土地改良事業団体連合会副会長兼専務理事	継続	○	土地改良事業団体連合会役員
理事	非常勤	落水 日朗	長崎県農業法人協会副会長	継続	○	農業法人経営者(鶏卵)
監事	非常勤	白崎 純範	長崎西彼農業協同組合常務理事	新規	○	農業経営者(みかん)
監事	非常勤	相川 文秀	長崎県農業協同組合中央会参事	継続		

現場でコーディネート活動を行う担当者への体制

新規2名 継続19名 (前年は合計21名)

担当する市町村・地域	H27年度継続 又新規の別	現(前・元)職名	連絡先
長崎市	継続	長崎市農業振興課主査	095-822-8888
長与町	継続	長与町農林水産課係長	095-883-1111
時津町	継続	時津町産業振興課課長補佐	095-882-2211
諫早市	継続	諫早市農業振興課事務職員	0957-22-1500
大村市	継続	大村市農業水産課係長	0957-53-1111
東彼杵町	継続	東彼杵町産業振興課主査	0957-46-1111
川棚町	継続	川棚町農林水産課係長	0956-28-3131
波佐見町	継続	波佐見町農林課嘱託(元長崎県央農業協同組合)	0956-85-2111
西海市	継続	(一財)西海市農業振興公社(元長崎西彼農業協同組合)	0959-22-1311
島原市	継続	島原市農林水産課主査	0957-63-1111
雲仙市	継続	雲仙市農林水産課参事補	0957-38-3111
南島原市	継続	南島原市農林課参事	050-3381-5000
佐世保市	新規	佐世保市農業畜産課主事	0956-24-1111
小値賀町	継続	(一財)小値賀町担い手公社事務局長(小値賀町職員)	0959-56-3833
佐々町	継続	佐々町産業経済課参事	0956-62-2101
平戸市	新規	農林課主任主事	0950-22-4111
松浦市	継続	松浦市農業委員会事務局次長	0956-72-1111
五島市	継続	五島市農業振興課主査	0959-72-6111
新上五島町	継続	新上五島町農林課係長	0959-56-3111
吾岐市	継続	吾岐市農林課主幹	0920-44-6111
対馬市	継続	対馬市農林・しいたけ課課長補佐	0920-53-6111

農地中間管理機構役員(専務理事)と担い手農業者等との意見交換実績
(平成27年度4月～8月)

時期	担い手農業者等	場所
平成27年4月2日	諫早市担い手農業者	諫早市
平成27年4月8日	西海市新規参入希望者	西海市
平成27年4月20日	松浦市担い手農業者	松浦市
平成27年4月27日	松浦市担い手農業者	松浦市
平成27年4月27日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年5月15日	県内担い手農業者	長崎市
平成27年5月19日	西海市新規参入希望者	西海市
平成27年6月4日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年6月5日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年6月15日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年6月17日	諫早市担い手農業者	諫早市
平成27年7月1日	波佐見町担い手農業者	波佐見町
平成27年7月1日	佐世保市担い手農業者	佐世保市
平成27年7月13日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年7月29日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年8月3日	南島原市新規参入希望者	南島原市
平成27年8月7日	佐世保市担い手農業者	佐世保市
平成27年8月12日	雲仙市新規参入希望者	長崎市
平成27年8月19日	平戸市新規参入希望者	長崎市

●主な意見等

(受け手としての意見等)

- ・借りたい農地は、基盤整備地等出来るだけ良い農地を希望。
- ・1ha以上のまとまった農地を借りたい。
- ・現状、農道があり、水があれば、耕作放棄地になっていない。
- ・近隣に農地を捜しているが、なかなか良い農地が見つからない。
- ・担い手の高齢化により、基盤整備地区についても今後荒れていく可能性がある。
- ・長崎県の耕作放棄地解消事業は魅力的である。
- ・地域集積協力金の単価を28年度以降も27年度単価と同じにしてほしい。
- ・遊休農地をもっていれば経営転換協力金の対象にならないので、経営転換協力金の活用は難しい。
- ・規模拡大したいが、雇用労働力の確保が難しい。
- ・何を作付けすれば儲かるのか。確実に儲かる品目あれば規模拡大増える。
- ・園芸用ハウスの価格が高くなり規模拡大が難しい。

(貸し手としての意見等)

- ・機構に貸すのに10年は長い。
- ・高齢者の地主には、一旦貸せば県に農地を取られるという意識がまだまだにある。

●意見等を踏まえた改善点

- ・機構事業を広く周知するため新聞広告に掲載。(平成27年8月7日)
- ・機構集積協力金に対する要望事項については、県を通して国へ要望。
- ・機構の中間保有は、10年以上が望ましいとしているが、当初から10年に満たない場合も応じていることを周知。